

PRESSE RELEASE

2010年7月1日
在日フランス大使館 対仏投資庁 日本事務所
<http://www.invest-in-france.org/jp>

ニチレイ、欧州事業拠点としてフランスを選択

株式会社ニチレイ(本社:中央区築地)の低温物流事業を担うニチレイロジグループは、フランスGodfroy Transports & Entrepôts(ゴッドフロワ・トランスポール・エ・アントルポ)社との買収契約を本日付で締結した。これにより、北フランス、ノルマンディー地域圏で180名の雇用創出が実現されることとなる。

ニチレイは低温輸送大手日系企業であるが、冷凍倉庫業にいたっては、収容力430万立方メートルを有する世界第4位の企業である。欧州では既に、ロッテルダムから西東地域(ベネルクス、ドイツ、ポーランド)をカバーしているが、今回の買収により、南欧方面(フランス、南ドイツ、スイス)への輸送網を充実させていく。フランス進出を決定付けた理由としては、フランスが誇る食品加工市場の大きさ、大西洋と欧州大陸間に位置する優れた立地条件であり、同社欧州子会社Nichirei Holding Holland社を通してフランスへの事業展開を図る。

ノルマンディーに拠点を置くGodfroy Transports & Entrepôts(ゴッドフロワ・トランスポール・エ・アントルポ)は、低温倉庫・輸送ではリーダー的企業であり、11万1千立方メートルの冷凍倉庫と、トラック用大型フロートを誇るが、創設者と経営者の引退を機に、事業後継者を探していた。

対仏投資庁および地方パートナーであるノルマンディー地方経済開発局の支援により、これら日仏企業のコンタクトが実現した。本日の買収契約締結により、ゴッドフロワ社は事業継続の道が開け、買収企業であるニチレイは、ノルマンディー地方の近代的な複合港を利用し西欧事業拡大を加速させることが可能になる。ル・アーブル港は、コンテナ取扱量でフランス第1位、欧州第4位の港湾だが、北欧への輸送日数も短く、48時間以内に20万人の消費者へ商品を届けることができる。

対仏投資庁長官ダヴィッド・アピアは、同プロジェクトを称え、次のように述べている。「フランスは、ロジスティクス分野の企業が発展するにあたっての多くのビジネスチャンス、様々な利点を提供している。なかでも地理的なメリットは極めて大きく、フランスは欧州への玄関口となり、5億人の消費者を有する巨大市場への参入も可能となる。またフランスが誇る近代的な輸送システムは、安全で高性能であり、近隣の西欧主要国へも簡単にアクセスできる。ロジスティクス市場は成熟しており、非常にオープンで、物流企業や物流チェーンにかかわる新企業の参入も可能である。大型の産業不動産地区も存在し、多くの場合、地方自治体の管理下におかれており、低価格にて借り入れができる倉庫を探すことも容易である。」

株式会社ニチレイ

〒104-8402 東京都中央区築地六丁目19番20号
広報IR部 Tel: 03-3248-2101/2235

Godfroy Transports & Entrepôts

(ゴッドフロワ・トランスポール・エ・アントルポ)
Z.I. Rue de l'avenir
14650 Carpiquet
Tel: 02.31.71.13.13

対仏投資庁 (略称 AFII)

フランスへの国際投資誘致、進出企業向け支援を担当する国の機関。フランス国内および北米、欧州、アジア各国におかれた在外事務所を結ぶネットワークで機能している。フランス国内各地方の経済開発機関との緊密な連携により、最良のビジネス機会とそれぞれのニーズに応じたサービスの提供を行う。<http://www.investinfrance.org/jp/>

在日フランス大使館 対仏投資庁 広報担当 ジェレミ・エルヴェ(Jérémy HERVÉ) TEL: 03-5798-6144 (直通)

ノルマンディー地方経済開発局

ノルマンディー地域圏における国際企業誘致を行う機関 www.normandydev.com
Mme Dominique FOUILLEUL Tel: +33 2 35 03 06 04 dfouilleul@normandydev.com